

作品見本



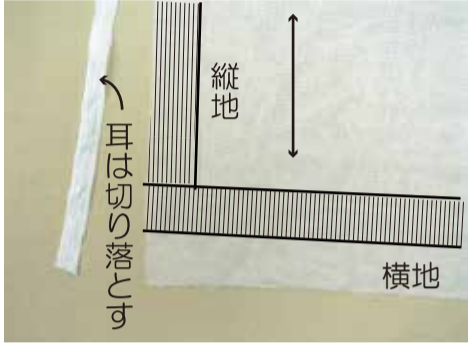
縫代の付け方(参考) (指定以外の縫い代は1cm)

リブ
5cm
地の目線
衿ぐりの長さ x ※約 0.9 + 2cm (縫代)

※共布でリブを作る場合は使用する
ニット生地伸縮具合で調節してください

布を裁つ際は中表又は外表に二つ折りにし、
大きなパーツから型紙を置いていきます
型紙の矢印の方向に生地『縦地』を合わせ
『わ』の印がある型紙は折山に合わせて置きます
下図の縫代の付け方を参考に裁断して下さい

※縫代はロック又はジグザグミシン等で
始末する



ニット芯の裁ち方
芯を縦地(縫代巾+0.5cm)
横地(縫代巾)で裁断する
肩は伸び止めのために縦地
伸縮が必要な裾や袖口は横地を使う

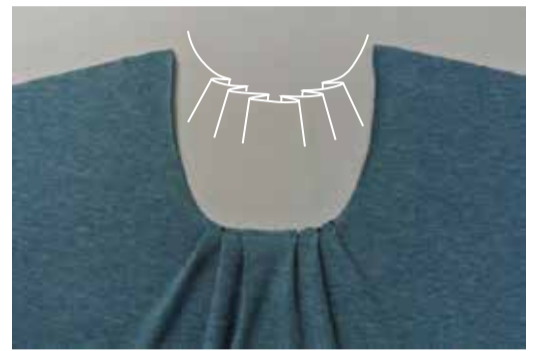


① 芯を貼る
前身頃の肩に縦地の芯
前後身頃の袖口と裾に
横地の芯を貼る



② タックをたたむ

前身頃の衿ぐりのタックをたたみ
仮止めをする ※仮止め…出来上がり線より縫代側 0.5cm の所を縫い止めておく事

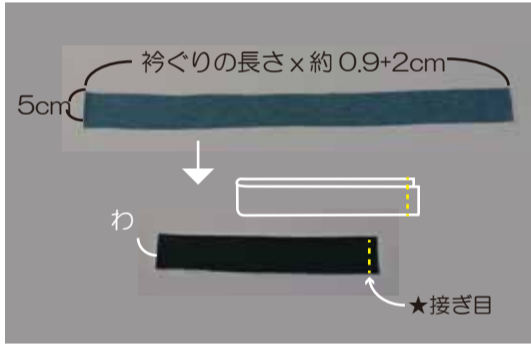


タックのたたみ方(拡大図)



③ 肩を縫う

前後身頃を中表に合わせ、肩を
縫い、縫代を割る(左右2ヶ所)

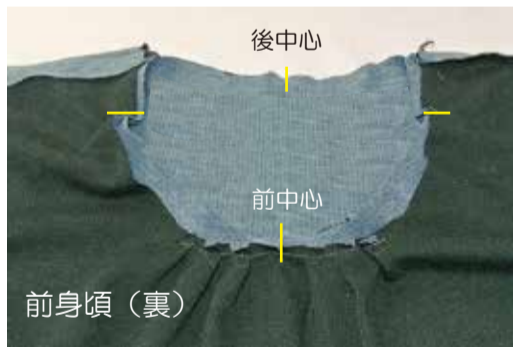


④ 共布のリブを作る

④-1 ニット生地を横地で上記の
大きさ(※ニット生地の伸縮に
よって調整して下さい)で用意し、
中表に合わせ、輪に縫う

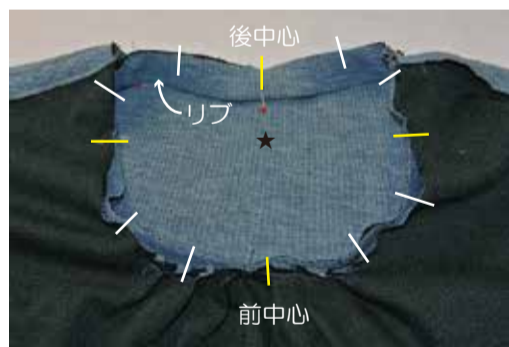


④-2 輪にしたリブを半分に折り
4等分の印を付ける



⑤ 衿ぐりにリブを付ける

⑤-1 衿ぐりの4等分を印する
(前後中心を合わせ、その真中に
印する※肩線ではない)



⑤-2 衿ぐりとリブを中表に
印で合わせ、更に細かく
まち針で止める



⑤-3 リブを伸ばしながら衿ぐり
を縫う



⑤-3 表に返し、アイロンで形を
整える



⑥ 袖下・脇を縫う

前後身頃を中表に合わせ、袖下
から脇を続けて縫う(左右2ヶ所)



フレンチスリーブの
場合も、同様に縫う



⑦ 袖口を縫う

袖口の縫い代の始末をし、
出来上がりに折り縫う



⑦ 裾を縫う

裾の縫い代の始末をし、
出来上がりに折り縫う